



T A B U S E

Public Relations No.973

本と人をつなぐ場所

特集：図書館

10
2017

笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施

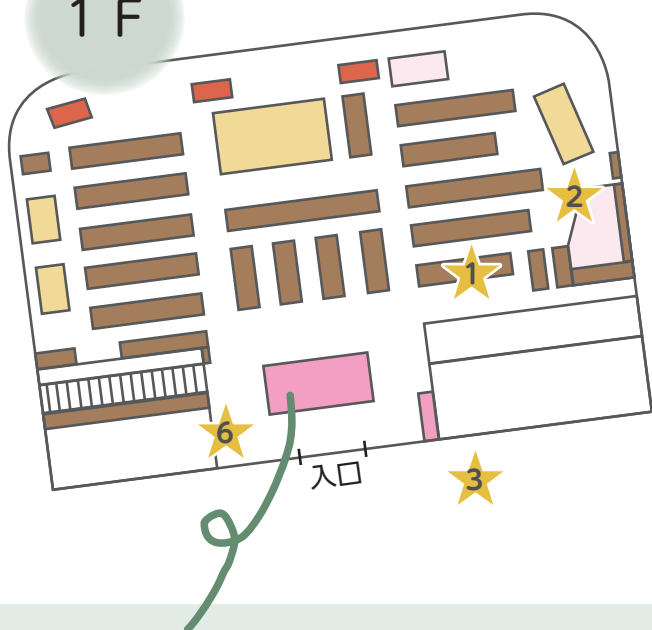
本と人をつなぐ場所

平成 28 年度の田布施図書館の利用者数は 35,843 人、貸出冊数は 87,133 冊でした。

活字離れが取りざたされる今、本を手にとってもらうにはどのようにすればよいのか——。今回は、田布施図書館がみなさんに図書館へ足を運んでもらうために行っている、さまざまな工夫やツウな情報をお届けします。

田布施図書館 おすすめスポット

1 F



★ 1 CD の棚

本だけではなく、CD なども貸し出ししています。

★ 2 キッズスペース

ゆったりスペースやベビーベッド完備。親子で楽しめます！



★ 3 玄関の鉢植え

玄関には、田布施総合支援学校の生徒たちが植えた、きれいな花が並んでいます。



図書展示



季節の本や話題になった本を職員が厳選し、子供向けと大人向けにそれぞれ展示しています。10月には男女共同参画がテーマの展示です。また、同時に『ビビのいた町原画展』の開催と、8月に募集した『たぶせ』がテーマのエッセイ付きイラスト 70 点の展示が行われます。(詳細は 6 ページ)

ブックスタート



保健センターの『4 か月児相談』に参加した親子に対し、絵本 2 冊と田布施図書館の案内を入れた『ブックスタートパック』を渡しています。幼児と絵本を通して楽しい時間を分かち合うことを応援する運動で、県内では、田布施町を含む 3 市 2 町が実施しています。

すてきな物語と
出会うために。

田布施町には、本と接する機会がたくさんあります。今回は、みなさんにオススメの『本と出会える場』を 5 つ厳選し、詳しく紹介していきます。

利用者の声

平木 由里 さん
由花 ちゃん



Q 今日の目的は？

A おしゃべり箱おはなしの会へ参加しにきました。本に興味を持ってほしくて、(由花ちゃんが) 2歳のころから通っています。今日も楽しかったです。

Q 田布施図書館の好きなところは？

A 子どもコーナーにある本がとても良いと思います。新刊も多いですね。



★ 岸・佐藤文庫

岸・佐藤文庫は、貴重な書がたくさんあります！

学習室 ★5

1階の席が埋まったときは、2階を覗いてみてください。



★6 予約・リクエスト申込書

借りたい本がないときは、この申込書をカウンターへ！



2 F



移動図書



移動巡回車『ぽぽえみ』に乗せた約350冊の図書を、移動図書ステーションで貸し出しています。

～移動図書ステーション～

神の国幼稚園／麻郷幼稚園／小行司にこにこパーク／城南学園／麻里府保育園／たぶせ第1・第2保育園／城南保育園／たぶせ第3保育園／保健センター

図書館まつり



毎年2月に行われる田布施図書館のおまつりです。

ブックリサイクルフェア(古本市)をはじめ、子どもへ向けた人形劇・大型絵本の読み聞かせ・絵本遊びなどが行われます。

また、絵画や俳句、ボランティア活動の記録などの展示も行われています。

読書貯金通帳



『心にすてきな貯金を！』がキャッチフレーズの、読書の記録をつける活動です。読書貯金通帳に、読んだ本のタイトルや満足度を記入します。この記録を元に、同じ本を読み返すのもオススメです。

小・中学生で、読書貯金通帳を記録し学校から推薦された生徒は、図書館まつりで表彰されます。



①

読む楽しさを 伝えたい。

毎月第4土曜日に開催される『おしゃべり箱おはなしの会』。ここでは、田布施農工高校のボランティア部に所属する生徒たちが、来館した子どもたちに向けて本の読み聞かせなどを行っています。

田布施図書館の2階にある講座室に足を運ぶと、「一緒に歌を歌いましょう」という声が聞こえてきます。田布施農工高校ボランティア部による『おしゃべり箱おはなしの会』です。平成4年から、ボランティア部の活動の一環として始まったこの会。『子どもたちに本と触れ合ってほしい』という思いのもと、絵本の読み聞かせや紙芝居をはじめ、歌、エプロンシアターなどを行っています。「どうやったら子どもたちが楽しんでくれるか、工夫するのが難しいです。」そう語るのは、部長の松元美乃さん。活動開始時からボランティア部を指導する村上悦子さんのアドバイスを受けながら、物語に合わせた動作やキャラクターの声音、ときには小道具などで、子どもたちをいかに物語に引き込むかを考えます。「特に人形劇は、人形の動きと声を合わせるのに苦労しました。」という松元さんたち部員を支えるのは『朗読もやいの会』のみなさん。代表の正地陽子さんは「厳しく指導しますが、みんな成長がはやいですね。」と嬉しそうに語りました。本と人、人と人をつなぐ『おしゃべり箱おはなしの会』。帰路につく子どもたちには、いつも笑顔がふれています。(次回開催日は6ページ)



『こども孫子の兵法』
強くしなやかなこころを育てる！
齋藤 孝 著

児童書ですが、大人が読んでも十分楽しめます。社会の中で生きていく方法を教えてくれる本です。子どもからバリバリ働く大人まで、色んな人に読んでほしい！（無記名／50代）



『キノの旅 -the Beautiful World-』
時雨沢 恵一 著

キノがしゃべる二輪車に乗って旅をするシリーズ本。ひとつひとつの国にいろいろな話があっておもしろいです。また、ライトノベルなので読みやすく、誰でも楽しめます。(tsuru／10代)

あなたに 読んでほしい本

田布施図書館の利用者のみなさんに、
『オススメしたい本』を募集しました。



『都会のトム&ソーヤ』
はやみね かおる 著

とにかくおもしろくて読み始めるととまらない！ゲームクリエイターになるという共通の夢を持った、日常では真反対の内人と創也が繰り広げる危険な冒険が見どころです。(バタフライ／10代)



『ハッピーバースデー』
青木 和雄 著

母からの精神的虐待で声を失う少女・あすかの物語。生きる勇気がもらえる本です！若い人にもですが、子育て中の人には特に読んでもらいたいです。(まっちゃん大好き／60代)



『君ならできる』
小出 義雄 著

わたしは陸上が好きで、全国大会を目標に日々練習しています。つらいときなどにこの本を読むと心に響きます。指導者の視点で書かれていますが読んでみると勇気が出ます！(四種競技／10代)



『きょうから飛べるよ』
小手鞠 るい 著

入院したさくらに手紙が届く話。入院してしまったけれど、がんばって立ち上がろうとする気持ちに感動しました。病気で苦しむ人や勇気のある子に読んでほしいです。(みいちゃん／10代)



『杏っ子』
室生 犀星 著

1958年、読売文学賞を受賞、映画化・ドラマ化もした作品です。野生を秘めた杏っ子の成長・父と娘の絆が描かれています。激情的になびきやすい人にオススメの本です。(Mae Fuji／80代)



①大型絵本の読み聞かせ。部員が紡ぐ物語に、子どもたちは興味津々。②紙芝居。反省会では、最後に表紙を見せるか見せないかというところにもしっかり指導が。③子どもたちと工作。シールは仲良く選ぼうね。④ボランティア部の部員と、それを支えるみなさん。



『淳子のてっぺん』

唯川 恵 著

2016年10月に逝去した登山家・田部井淳子。男女差別が色濃い時代、女性として初めてエベレスト登頂に成功した彼女は、どのように生き、どのように山に魅入られたのか。“てっぺん”に至るまでの日々を描く、感動長篇。

図書館へ 行こう。



『はりねずみのルーチカ 6』

ハロウィンの灯り』

かんのゆうこ 著

ハロウィン祭の日、カボチャのランタンや仮装を楽しむルーチカたちのところへ、異界の門が開き不思議な友だちがやって来る。ルーチカはみんなと協力して、困っている友だちを助けることに…。



『山口・琉球等帰化植物図鑑』

南 敦 監修

家のまわりなどの植物を見ると、20年くらい前のものと大きく変わっている。『帰化植物』が急速に増えている。山口県で見られる帰化植物（新称を含む）に、一部周辺と琉球列島を加えた488種を掲載。



もう一冊。

イベント

おしゃべり箱おはなしの会

11月25日(土) 午前10時30分～

図書館 2F 講座室にて

11月の
休館日

毎週月曜日・祝日

月末整理日 30日(木)

田布施図書館 ☎ 52-2288

HP <http://library.town.tabuse.yamaguchi.jp>

E-mail library.tabuse@town.tabuse.yamaguchi.jp

妖怪一家のハロウィン	幽霊ランナー	冬眠のひみつ	スूपになりました	彦坂 有紀	近藤 宣昭	岡田 潤	富安 陽子	なかやみわ	いわいとしお	そのの100かいだてのいえ	くろくんとちいさいしろくん	つぼみ	盤上の向日葵	草笛物語	院長選挙	マスカレード・ナイト	この世の春(上・下)	わたしのいつものごはん	会社の中の発達障害	一般
東野 圭吾	久坂部 羊	葉室 麟	柚月 裕子	宮下 奈都	栗原はるみ	宮部みゆき	星野 仁彦													

ビビのいた町 原画展

山口新聞に連載された田布施を紹介するコラム『ビビのいた町』のために、イラストレーターの中村みつをさんが作画された30点の原画を展示します。

また、中学生・高校生から募集した、テーマ『たぶせ』に関するエッセイ付きイラスト70点も同時に展示します。

◇開催期間

10月17日(火)～29日(日)

(休館 10月23日(月))

◇場所 田布施図書館

◇主催

田布施図書館・山口新聞・NPO 法人田布施町まるごと公園化プロジェクト

◇問合せ先 田布施図書館 ☎ 52-2288



読書感想文コンクール

読書の感想を文章にし、豊かな人間性や考える力を育むために『第37回読書感想文コンクール』を実施します。

◇応募規定

①対象図書 図書館および公民館の図書の中から一冊を選び、その感想を文章に表現する

②原稿用紙 5枚以内(小学生は3枚以内)

③応募作品 1人1点

④その他 作品には必ず題名・住所(自治会名)・氏名・年齢・職業・学校・学年・電話番号・読んだ本の書名・著者名・出版社を明記すること

◇応募締切 11月26日(日)

◇応募・問合せ先

〒742-1517 田布施町中央南11-1

田布施図書館

☎ 52-2288 FAX 52-5308